



## 「ふるさと」とともに歩む

去る十月二十五日(金)、「地域の魅力ある教育資源を生かしたふるさとと教育(別名『ふるさと学』)」の研究発表会を行いました。県内、遠くは対馬市からの参加者や地域・保護者の方々の御参観をいただき、生徒たちは、緊張感の中にも充実感を抱いて発表することができたと思います。

この研究の指定にあたっては、県教委から次の二点が求められていました。

- ・ふるさとへの愛着と誇りを持ち、ふるさとを支える人材を育成しよう。
- ・将来直面するであろう様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立することができる人材を育成しよう。

さらに「小中高が一体となって」「行政や関係機関とのつながりをもって」という副題つきでした。特に「小中高一体」、その「理念」が難題でした。(中段に続く)



## 研究を終えて

私たちは、今回の研究の理念(研究の方針)を次のように定めました。

まずは、生まれ育ったまちや人の良さを知り、ふるさとへの愛着や誇りを持たせよう。そして「ふるさと学」の特色(「強み」や「可能性」)は、ふるさとに生きる私たちにとって「強み」や「可能性」であることを実感して生かしていこう。

この方針のもと、目指す児童生徒の姿を次のようにしました。

小学生…ふるさとを大好きになろう。  
 中学生…ふるさとに向き合おう。  
 高校生…ふるさとの未来に貢献しよう。

(「育成する資質・能力」から抜粋)

今回の取組を通して実感したことがあります。それは「『ふるさと』に着目することで児童生徒の主体性が高まり、保護者も地域の人たちもみんながつながり、普段やっている授業や行事の意義や価値、可能性が高まる」ということでした。

研究を終えて私の胸に刻まれているのは次のことです。

「口之津は、すばらしい！」

研究に際し御理解・御協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



瀬詰太鼓

《コラム 港町ブルース》  
 「ふるさとは」

遠きにありて思うもの」…か？

今回は、子離れできないジジイの独り言…です。

近頃、世間は物価高、今後インフレで食物も家賃も値上がりするとのこと。キラキラした街も憧れたディズニーランドもUSJも毎日行く所じゃない。田舎でも時給は一〇〇〇円を超えてきた。人口減少は職を探す側にとっては恰好の状況！そこで提案を一つ。普段は実家(三世代または四世代)でワイワイと楽しく暮らす(親子の仲が良かったら…の話)。親と暮らせばお互い安心、コスパも最高！そして時々都会(または海外)で遊ぶ。そんな選択もありなんじゃないかなあ。南島原(特に口之津)って外の人に言わせると、けっこうイケてるんだよ。



## 《 主な行事予定 》

### 《令和6年度11月》

- 7日(木) 県駅伝大会  
三者面談開始 ~14日
- 12日(火) 修学旅行 ~14日  
(旅行生、弁当不要)
- 26日(火) 期末テスト ~28日  
21日~部活動テスト休み

### 《令和6年度12月》

- 5日(木) 人権集会、合唱コンクール  
学年育友会
- 7日(土) 少年の主張弁論大会  
数学検定
- 10日(火) 生徒会役員改選
- 24日(火) 終業式(給食あり)

《心に響いた言葉》「成績やテストの点数を上げて、他にも知識を身につけ、いろんなことに挑戦したいです。」  
 将来の夢を実現するために今がんばりたいことを語る校長面談での生徒の言葉から。



シリーズ「学校教育の充実」  
第二期南島原市教育振興基本計画から  
〈第八回〉

### 部活動の地域移行

近年、急激な人口(子どもの)減少により、部活動の休部や部員減少が進んでいます。学校単位で放課後の活動を運営することが難しくなってきたことなどに対応し、市教委は、次のように記しています。



本市の部活動については、生徒数の減少や指導する教職員の負担など、課題があります。今後の中学校における部活動の望ましい在り方について、「南島原市部活動の在り方検討委員会」で協議し、令和6年度から順次、部活動の地域移行が実現できるように努めます。

(南島原市教育振興基本計画から)

また、市教委主催の説明会資料では、次のような目標が掲げられていました。

#### 令和六・七年度

…南島原市にとって魅力ある

地域クラブの創造

#### 令和八年度

…小・中学校の新たなスポーツ

文化活動の環境の完成

十月現在、市内で活動を始めている地域クラブには、サッカー(二つのクラブ)、女子バレーボール、男子バレーボール、ソフトテニス、軟式野球があるとのことでした。

### 〈そこで、中学校(本校)では〉

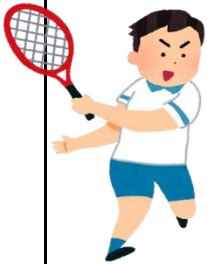
〈部員数 令和6年4月現在〉

	ソフト テニス	バレー ボール	軟式 野球	卓球	陸上	吹奏 楽
1年生	2	6	2	0	1	1
2年生	4	3	2	2	6	8
3年生	4	1	1	5	5	3

上表は、四月現在の本校の部活動とその部員数です。今は多くの三年生が引退していますので少ない人数で活動しています。今後の対応は、この部員たちのことを一番に大事に思っ進めていかなければなりません。そこで重要になるのが次の二つの要素です。

- ・現在、部活動に所属している部員とその保護者の意向
- ・市内の地域クラブの設立状況

一方、前述の市の方針に基づきながら、いつまで新入部員を募集するかということも考えなければなりません。なかなか難しい話ですが細やかに情報をお知らせし、お話しを伺いながら進めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。



ふるさとの文化・歴史・人物——口之津中教育の視点から  
「あこう」

本市の木に指定されている「あこう」の記事をネット上で見つけました。

口之津町早崎港周辺には、二十本程のあこうが群生しています。中には樹齢三百年をこえるあこうもあります。早崎港周辺のあこうは、群生状況が見事で海岸集落の景観ともよく調和しています。オルレコースの途中にあり、近頃はあこうの逆さハートがフォトスポットになっています。あこうは南島原市の木に指定されています。(ひまわり観光HPから)

先日の研究発表会の会場(口之津小)のロビーには、大きな大きな手作りのあこうの木がありました。根をしつかりと張り、潮風にも強いあこうの木のような生徒を育てたいと思います。



早崎のあこうの群生

【お知らせ】県駅伝大会について  
本校から男子チームが出場します！  
応援、よろしくお願ひします。

期日：十一月七日(木)  
場所：諫早総合運動公園  
時刻：開会式 ……九時三十分

男子スタート……十二時四十分  
(女子スタート……十時五十分)

